

歴史学(文献史学)

【INDEX】

◇古代史

加藤 かな子	日本古代史	文書館 古文書、史料編さん担当
--------	-------	-----------------

◇中世史

新井 浩文	日本中世史	歴史と民俗の博物館 資料調査・活用担当
沖山 愛海	日本中世史	文書館 古文書担当
駒見 敬祐	日本中世史	文書館 史料編さん担当
関口 真規子	日本中世史	文書館 古文書担当
根ヶ山 泰史	日本中世史	歴史と民俗の博物館 展示担当
森内 優子	日本中世史	文化資源課 文化財活用担当


◇近世史

大橋 毅顕	日本近世史	文化資源課 指定文化財担当
加藤 光男	日本近世史	嵐山史跡の博物館 学芸担当
杉山 正司	日本近世史	歴史と民俗の博物館 展示担当
高田 智仁	日本近世史	文化資源課 文化財活用担当
中村 陽平	日本近世史	歴史と民俗の博物館 展示担当

◇近代～現代史



井上かおり	日本近代史	文化資源課 博物館・美術館担当
木村 遼之	日本近現代史	文書館 公文書担当
佐藤 香里	近現代日本文化史 近現代日本美術史	歴史と民俗の博物館 資料調査・活用担当
佐藤 美弥	日本近現代史	文書館 史料編さん担当
鈴木 一史	日本近現代史	歴史と民俗の博物館 学習支援担当

◇古代史


加藤 かな子	日本古代史	① 経歴・職歴 博物館・文書館・さいたま文学館・平和資料館・歴史と民俗の博物館等を経て、現在文書館に勤務しています。
かとう かなこ		② 過去の実績 H7 特別展「古代東国の渡来文化」(県立博物館) H15 企画展「万葉漫遊 さいたま万葉文学史」(さいたま文学館) H22 特別展「仏教伝来 埼玉の古代寺院」(歴史と民俗の博物館) H24 「古代武蔵の渡来人とその一族」(栃木県那須野が原博物館友の会講座) H28 「新羅琴が伝える古代朝鮮半島の興亡」(ミュージアムカレッジ2016「交流と変化ー東アジアの海外交流ー」)など、主に古代に関する展示や講座を行いました。
	古代の渡来人や朝鮮半島との交流について	③ 研究実績等 地元埼玉の渡来人にスポットをあてた「沙良真熊と新羅琴」(「武蔵野」第77-2 通巻334号 H13)などの論文、また「埼玉新聞社撮影報道写真フィルムの整理と公開」(共著 埼玉県立文書館紀要第28号 H26)を執筆しました。 ④ メッセージ 文書館では、古文書、行政文書、地図など、本県に関する多種多様な資料を収蔵しています。ぜひ閲覧室にお越しいただき、それぞれの資料が放つ魅力をお楽しみください。

◇中世史


新井 浩文	日本中世史	<p>① 経歴・職歴 県立博物館(現歴史と民俗の博物館)、教育局生涯学習文化財課、県立文書館古文書・史料編さん担当、県立歴史と民俗の博物館企画・学習支援担当を経て、現在、資料調査・活用担当</p>
あらい ひろぶみ		<p>② 過去の業務実績</p>
	戦国時代の領主支配と流通	<p>展示 H10「友山と武香-青山根岸家文書の世界-」 H22「中世文書の世界-鎌倉・室町時代の文書-」 H23「渋沢栄一と埼玉の近代-創業期の日本煉瓦製造株式会社-」 H25「中世文書の世界Ⅱ-戦国時代の文書」 H26「中世文書の世界Ⅲ-館有文書あらかると-」 H29「関東管領上杉氏と埼玉の戦国武将」(歴史と民俗の博物館共催) H29「鉢形城主北条氏邦」(歴史と民俗の博物館共催) H30「古文書 大公開! -みる・よむ・しらべる埼玉-」</p> <p>講演 H23 歴史講座「忍城と戦国武蔵の終焉」(さきたま史跡の博物館) H25「埼玉県立文書館の鉢形関係文書」(鉢形城歴史館) H26「北条氏邦の新出文書」(鉢形城歴史館) H28「戦国時代の糟壁・関宿・岩付」(春日部市郷土資料館) H28「はじめての古文書読解」(鴻巣市民大学講座) H29「埼史協の取り組みと成果について」(鳥取県立公文書館) H29さいたま市民大学「戦国時代の岩付」(シーノ大宮) H30ミュージアムカレッジ2018「埼玉・古文書・あらかると」(歴史と民俗の博物館) H30歴史講座「関宿城と中世利根川水運」(嵐山史跡の博物館) R1 企画展講演会「岩付太田氏とその家臣たち」(足立区立郷土博物館) R1 特別展講演会「太田資正と関東の動乱」(横浜市歴史博物館)</p> <p>論文等 H24『関東の戦国期領主と流通』(岩田書院) H26「成田氏による忍領形成と河川」(『埼玉地方史』70) H27「長林院-太田氏資の室-」(『北条氏康の子供たち』宮帯出版) H28「地方文書館の役割と民間アーカイブズ」(『社会変容と民間アーカイブズ』勉誠出版) H28「埼玉県立文書館所蔵史料を用いた授業モデル-高校生に向けた文書館利用の取り組み-」(『文書館紀要』30) H29「地方史研究と地域史料調査会」(『地方史研究』392) H30『さきたま文庫 慈恩寺(改訂版)』(さきたま出版会) H30共著「古文書 大公開! -みる・よむ・しらべる埼玉-」展示報告(歴史と民俗の博物館『紀要』13) H30共著「丹党岩田氏に関する新出史料」(『文書館紀要』32) R 1「織豊政権と太田三楽斎道誉父子」(『戦国・近世初期西と東の地域社会』岩田書院) R 1「【資料紹介】嶋田秀順・木下秀吉連署奉書について」(埼玉県立歴史と民俗の博物館『紀要』14)</p> <p>③ 研究業績等 戦国期の県内領主や河川流通に関する研究のほか、文書館学(アーカイブズ)に関する研究も続けていきたいと思っています。</p> <p>④ メッセージ 戦国時代の研究のほか、史料に関する保存管理や県内各地域との史料保存ネットワークにも関心があります。</p> <p>⑤ その他 趣味は、軽登山と酒蔵探訪。</p>


<p>沖山 愛海</p>	<p>日本中世史</p>	<p>①令和2年度より、埼玉県立文書館古文書担当。 ④令和2年度に埼玉県立文書館へ参りました。埼玉県の魅力ある歴史と文化を皆様に発信するとともに、文化財の保存にも努めてまいりたいと思います。</p>
<p>おきやま あいみ</p>		
	<p>南北朝時代 ・政治史</p>	
<p>駒見 敬祐</p>	<p>日本中世史</p>	<p>プロフィール ①経歴・職歴 令和2年4月～ 埼玉県立文書館 ③著作・研究実績等 H29 「上杉禅秀の乱と犬懸上杉氏」(黒田基樹編著『足利持氏とその時代』戎光祥出版) H30 「江の島合戦の経過と意義」(黒田基樹編著『足利成氏とその時代』戎光祥出版) H30 「応安大火後円覚寺造営における室町幕府と鎌倉府」(『鎌倉』124号) H30 『室町遺文 関東編』第1巻(共編、東京堂出版) R1 『室町遺文 関東編』第2巻(共編、東京堂出版) R2 「鎌倉公方の発給文書」「犬懸上杉氏の発給文書」(黒田基樹編『鎌倉府発給文書の研究』戎光祥出版) R2 「鎌倉府の権力構造と棟別銭」(『駿台史学』168号) ほか ④今年度の取り組み・抱負・メッセージ 令和2年度新規採用となりました。南北朝～室町・戦国時代あたりの関東政治史を研究しています。地元埼玉のために貢献できる研究・仕事をしたいと思います。 ⑤その他 趣味は、自然観察(特に昆虫採集)と日本100名城スタンプ巡り。</p>
<p>こまみ けいすけ</p>		
	<p>南北朝～室町時代の関東政治史、鎌倉府について</p>	

<p>関口 真規子 せきぐち まきこ</p>	<p>日本中世史</p>	<p>①経歴・職歴 埼玉県立文書館(公文書担当を経て古文書担当)、埼玉県立歴史と民俗の博物館(展示担当)を経て埼玉県立文書館(公文書担当を経て古文書担当)</p> <p>②過去の業務実績 H27 特別展「戦国図鑑」運営(歴史と民俗の博物館) H28 企画展「高麗郡一三〇〇年一物と語りー」運営(歴史と民俗の博物館) H29 特別展「上杉家の名刀と三十五腰」運営(歴史と民俗の博物館) H30 企画展「古文書 大公開！」運営(文書館・歴史と民俗の博物館) H30 歴史講座「紙から知る、古文書」(歴史と民俗の博物館) H30 展示「埼玉の人物 飯野喜四郎」運営(歴史と民俗の博物館) R1 展示「埼玉の“ふみくら”」</p> <p>③研究業績 H27 「当山派」(時枝務・長谷川賢二・林敦編『修験道史入門』、岩田書院) H28 「醍醐寺所蔵「御末寺・修験官職継目控」「武蔵」国項(上)」(『紀要』11号 歴史と民俗の博物館) H29 「醍醐寺所蔵「御末寺・修験官職継目控」「武蔵」国項(下)」(『紀要』12号 歴史と民俗の博物館)ほか</p> <p>④メッセージ 史資料を通して、いにしえに生きた人々の姿をイメージしていただける仕事をしたいと考えています。</p> <p>⑤その他 調査先や旅先でのスーパーや食料品店めぐりが趣味です。</p>
	<p>・宗教史 ・古文書学</p>	
<p>根ヶ山 泰史 ねがやま やすふみ</p>	<p>日本中世史</p>	<p>① 経歴・職歴 H23～ 歴史と民俗の博物館学芸員 H25～ 生涯学習文化財課主事 H27～ 同 主任 H30～ 歴史と民俗の博物館学芸員</p> <p>② 過去の業務実績 H24 特別展「大名と藩—天下泰平の立役者たち—」企画・運営(歴史と民俗の博物館) H24 歴史講座「飢饉と中世社会」講師(嵐山史跡の博物館) H25 ミュージアム・フォーラム2014「武蔵武士の西遷」講師(県教育委員会) H26 県政出前講座「地域を語る文化財—秩父ゆかりの国宝太刀・短刀—」 H27 県政出前講座「地域を語る文化財—武蔵武士と文化財—」 H28 教養研修会「神社建築の基礎と県の文化財について」講師(埼玉県神社庁) H30 企画展「古文書 大公開！—みる・よむ・しらべる埼玉—」企画・運営(分担、歴史と民俗の博物館) H30 特別展「ダムと変わる！ 私たちの暮らし」企画・運営(分担、歴史と民俗の博物館) ほか</p> <p>③ 研究業績等 H23 「鎌倉期における「悪党」の語義変化」史林第94巻2号 史学研究会 H24 「埼玉県印覚書」紀要第6号 歴史と民俗の博物館 H25 「近現代公印制度の成立史—埼玉県印を主な事例として—」埼玉地方史第68号 埼玉県地方史研究会 H26 「北武蔵の水害史」地方史研究第64巻第4号 地方史研究協議会 H27 「丹党中村氏・大河原氏西遷の基礎的考察」紀要第10号 歴史と民俗の博物館 H30 「丹党岩田氏に関する新出史料」(共著)文書館紀要第32号 埼玉県立文書館 ほか</p> <p>④ メッセージ 令和2年度は常設展示のほか、国宝太刀・短刀の公開や展示解説ボランティアなどを担当します。</p> <p>⑤ その他 目下育児に奮闘中。趣味は旅行、武道、博物館・史跡めぐりです。</p>
	<p>鎌倉・南北朝時代の政治と社会</p>	

森内 優子	日本中世史	① 経歴・職歴 県立博物館・県立歴史資料館・県立文書館学芸員、生涯学習文化財課主査、県立文書館主任学芸員を経て、現在、文化資源課主幹。
もりうち ゆうこ		② 過去の実績 H11 特別展「ゆ お風呂の文化史～」企画・運営・図録執筆（県立博物館） H17 資料紹介展示「親子で学ぶ 埼玉近現代の災害 ～被害のようすと県のはたらき～」(県立文書館) H19 収蔵文書目録「坂本家文書目録」編集（県立文書館） H27 重要文化財公開展「SAITAMA食べものヒストリー」(県立文書館) H28 重要文化財公開展「埼玉県庁舎ものがたり 一文書と写真でたどる145年のあゆみ」(県立文書館)
	鎌倉～南北朝時代の政治史・社会史	③ 著作・研究実績等 H15「畠山国清の乱における安泰泰規の動向について」(武蔵野第79巻第2号) H16「東国内乱期における安泰氏の立場についてー常陸国下妻荘小嶋郷の宛行と還補をめぐってー」(文書館紀要第18号) H19「熊谷直実の出家に関する一考察 一問注所の移転をめぐってー」(文書館紀要第21号) H29「収蔵資料にみる埼玉県庁舎の歴史 ー重要文化財公開展の開催をとおしてー」(文書館紀要第31号) ④ メッセージ 現在は、県庁の文化資源課で、文化財活用の連絡調整事務を担当しています。文化財保護法の改正を受けて、活用と保護のバランスをとりながら、文化財が地域の宝として輝くよう、工夫をしていきたいと思っています。 文化資源課のツイッターやフェイスブックも、ぜひ、ご覧ください！

◇近世史

大橋 毅頭	日本近世史	<p>① 経歴・職歴 H26～ 文書館学芸員(古文書担当) H31～ 文化資源課主任(指定文化財担当)</p> <p>② 過去の業務実績 H27 特集展示「古文書にみる女性」(平成27年11月～平成28年2月) H27 第5回ミュージアムフォーラム「家計は火の車ー近世大名の財政事情ー」(平成28年1月30日) H27 収蔵文書目録第55集『飯塚家文書目録』編集 H28 「新公開 飯塚家文書展ー深谷と歩むー」(平成28年6月～10月) H30 人物展「本庄宿の豪商 戸谷半兵衛」(平成30年4月24日～7月22日) H30 企画展「古文書 大公開！ーみる・よむ・しらべる埼玉ー」(平成30年7月14日～9月2日) R1 『埼玉県指定文化財調査報告書』第28集編集</p> <p>③ 研究業績等 H26 「忍藩阿部家の江戸屋敷」(『文書館紀要』第28号) H27 「大名と御用商人ー三井家の大名金融ー」(『さいたまの教育と文化』第75号) H27 「將軍綱吉の阿部邸御成り」(『文書館紀要』第29号) H28 「本庄宿戸谷家の柳河藩立花家への大名貸」(『文書館紀要』第30号) H29 「展示批評 埼玉県立歴史と民俗の博物館特別展「徳川家康ー語り継がれる天下人」を見てー」(『地方史研究』第386号) H29 「本庄宿戸谷家の小城藩鍋島家への大名貸」(『文書館紀要』第31号) H29 「忍城主阿部家の江戸藩邸と將軍御成り」(『行田市郷土博物館研究報告』第9集) H29 「文書調査員制度の成果と課題」(埼玉協第8次専門研報告書『自治体史編さん以降の地域史料管理』) H29 「民間所在文書の散逸とその対策」(『アーカイブズ研修Ⅲ修了研究論文』平成29年度) H30 「平成30年度企画展「古文書 大公開！ーみる・よむ・しらべる埼玉ー」展示報告」(『埼玉県立歴史と民俗の博物館紀要』第13号)、分担執筆 H30 「元禄期の経済政策と幕府為替御用」(『文書館紀要』第32号) R1 「第298回定例研究会「沖縄大会を振り返って」ー第44回全史料協全国(沖縄)大会参加報告会ー」(『アーキビスト』第92号) R1 「本庄宿戸谷家の富山藩・七日市藩前田家への大名貸」(『文書館紀要』第33号)</p> <p>④ メッセージ 忍藩阿部家や川越藩柳沢家に興味があります。</p>
おおはし たけあき		
	近世御用商人の領主金融	



加藤 光男	日本近世史	<p>① 経歴・職歴 県立博物館、歴史資料館、文書館、文学館などを経て、現在、嵐山史跡の博物館学芸主幹</p>
かとう みつお		<p>② 過去の業務実績 a) 展覧会: H4 鯰絵・H9 埼玉の札所めぐり(県立博物館)、H15 川の関所と船橋・H16 なまず・鯰・ナマズ大集合!(川の博物館)、H18 武者小路実篤と新しき村(文学館)、H23「鎌倉街道」をゆく(嵐山史跡の博物館)、H26江戸の街道(歴史と民俗の博物館)、H28戦国を生き抜いた武将たち・H30越山—上杉謙信侵攻と関東の城—(嵐山史跡の博物館)など b) 報告書等: H12「古道を歩く —鎌倉街道歴史探訪—」(歴史資料館)・H27「鯰絵」(歴史と民俗の博物館)など</p>
	<p>鯰絵、寛政の改革から日露戦争までの諷刺画(錦絵)のマスメディアとしての役割、江戸時代の関所、街道絵図による江戸時代後期の宿場復元、近世村落における課題解決の作法、三富新田の開発</p>	<p>③ 著作・研究実績等 H5「鯰絵に関する基礎的考察」(県立博物館『紀要』18号) H7「鯰絵総目録 写真・翻刻・解説」(宮田登・高田衛監修『鯰絵 震災と日本文化』) H11「歴史をあるく『新編武蔵風土記稿』の世界(一) 比企郡嵐山町」(歴史資料館『研究紀要』21号) H12「浮世絵を読み直す 江戸っ子のマスメディア」(歴史資料館『研究紀要』22号) H12「翻刻 広重・豊国・国貞画 観音霊験記」(速見侑監修『観音信仰辞典』) H14「文久2年の麻疹流行に伴う麻疹絵の出版とその位置づけ」(『文書館紀要』15号) H14「天保期以降の出版メディアの特質とその流通」(『関東近世史研究』51号) H16「房川渡中田関所に関する基礎的考察」(川の博物館『紀要』4号) H16 (共著)『江戸の文学から浮世絵・錦絵まで 原点で楽しむ江戸の世界』 H18 Caricatures of the post-earthquake society as soon in Namazu-e(ウィーン大学国際シンポジウム報告) H27 内藤新宿の信仰～江戸末期の錦絵にみる太宗寺の閻魔と正受院の奪衣婆～(新宿区立図書館) H28「鯰絵「瓢箪鯰」の系譜」(秋篠宮文仁監修『ナマズの博物誌』) H30 ナマズ シンポジウム(吉川市) H30 浮世絵版画で語られた忠臣蔵 R1 埼玉の札所: 秩父三十四ヶ所 ～坂東札所との比較検討の視点から～ など</p> <p>④ 今年度の取り組み・メッセージ リラクマを学芸員の視点で研究・収集しています。ミッフィー展のように展覧会の企画があれば協力いたします。</p>


杉山 正司	日本近世史	<p>① 経歴・職歴 県立博物館・県文化財保護課・県平和資料館・県立博物館・県立歴史資料館・県立歴史と民俗の博物館を経て、県立文書館。現在県立歴史と民俗の博物館勤務。</p>
すぎやま まさし		<p>② 過去の業務実績 S58 「武蔵武士」展 S60 「宿場」展 S61 「武蔵ゆかりの武器武具」展 H8 「美の匠たち」運営 H8 「太平記絵巻の世界」 H9 「女帝明正天皇と将軍家光」展 H11 「埼玉の鉄道」 H12 「将軍吉宗と宮廷 雅」展 H17 「まほろばの里・比企」 H19 「お伊勢さんと武蔵」展 H22 「雑兵物語の世界」 H23 「皇女和宮と中山道」展ほか企画運営 H23 講演会「皇女和宮の降嫁」彩の国ビジュアルプラザ H23 講演会「日本鉄道会社と東北本線の敷設」那須野が原博物館 H24 講演会「川越藩主物語」彩の国ビジュアルプラザ H25 セミナー「常設展の活性化と調査・研究：歴史系」文化庁 H26 講演会「世界に誇る埼玉の偉人と日本の伝統」高等学校指導課 H26 特別展「にっぽん歴史街道～江戸の街道～」 H27 講演会「武家の装い～甲冑～」鶴岡八幡宮 H27 講演会「東照宮と将軍社参」さいたま新都心連合大学 H29 講演会「日本鉄道会社と桶川」桶川市西図書館 H30 講演会「秩父往還を行く」彩の国ビジュアルプラザ</p>
	陸上交通史 武器・武具 博物館学	<p>③ 研究業績等 S63 『日光御成道分間延絵図』東京美術 H11 (共著)『日本史小百科「宿場」』東京堂出版 H17 (共著)『中世武蔵人物列伝』(さきたま出版会) H22 (共著)『図説日本鉄道会社の歴史』(河出書房新社) H22・24 (共著)『博物館学人物史』(雄山閣) H23 「網代乗物修理仕様并代金覚」郵政資料館研究紀要第3号 H24 (共著)『人文系博物館資料論』(雄山閣) H24 (共著)『博物館危機の時代』(雄山閣) H24 「埼玉県博本『雑兵物語』」紀要7号 H25 「常設展の活性化と調査研究」紀要8号 H25 「明治天皇御東幸六郷川船橋絵図」郵政博物館研究紀要第5号 H30 「房川渡中田関所の機能的考察」文書館紀要第31号</p>

高田 智仁	日本近世史	<p>①経歴・職歴 埼玉県立文書館古文書担当を経て、令和2年度から文化資源課文化財活用担当</p>
たかだ ともひと		<p>②過去の業務実績 H29 文書館収蔵文書展「関東管領上杉氏と埼玉の戦国武将」補助 H29 第7回 学芸員合同研究発表会ミュージアムフォーラム「春秋庵の門流と水茎の跡」発表 H30 企画展「古文書大公開！-みる・よむ・しらべる埼玉-」補助 H30 OKEGAWAhonプラス+連続講座 埼玉の川を知る「流れを変えた大河・利根川～遷された流路とその周辺～」講師 R01 新・岡部公民館開館記念歴史講座「岡部藩主安部家とその周縁」講師 R01 収蔵古文書目録第58集『諸家文書目録X』編さん</p>
	近世書跡文化史	<p>③研究業績等 H29 (口頭発表) 第118回「書物・出版と社会変容」研究会「所用印を起点にみる岡部藩安部家の文事」 H29 (口頭発表) 平成29年度埼玉県地域研究発表会「岡部藩安部家と海外 ―文化的側面を中心に―」 H30 (共著) 「平成30年度企画展 古文書大公開！-みる・よむ・しらべる埼玉-展示報告」(『紀要』第13号、歴史と民俗の博物館) R01 (共著)「表装が伝えるもの―後水尾院縁の掛軸を事例として」(『日本の表装と修理』、勉誠出版) R01 (単著)「文書館資料にみる岡部藩主安部家の文化交流の一面―長島藩・空々琴社との交流―」(『文書館紀要』第33号) ④メッセージ 本年度から県庁の文化資源課文化財活用担当に着任となりました。埼玉県に伝わるさまざまな文化財、記念物、名跡等々の魅力を発信していければと思います。</p>
中村 陽平	日本近世史	<p>①経歴・職歴 H27 歴史と民俗の博物館(展示担当)</p>
なかむら ようへい		<p>②過去の業務実績 H28 特別展「徳川家康―語り継がれる天下人―」 H29 特別展「明治天皇と氷川神社―行幸の軌跡―」 H30 企画展「古文書 大公開！-みる・よむ・しらべる埼玉-」 H30 ミュージアムフォーラム「戸田の渡しから戸田橋へ」 H31 企画展「北沢楽天と時事漫画」 R1 特別展「武蔵国の旗本」</p>
	藩領の地方支配	<p>③研究業績等 H28 「埼玉の東照宮」(H29特別展「徳川家康―語り継がれる天下人―」図録) H28 「板橋宿飯田家の系譜と本陣・名主役」(『板橋宿の歴史と資料』板橋区教育委員会) H29 「御朱印地配分からみる近世鎌倉寺社領の成立と構造」(中野達哉編『鎌倉寺社の近世』岩田書院) H29 「中山道板橋宿における伝馬役負担と宿開発」(『駒沢史学』89号 駒沢史学会) H29 「長徳寺東照宮と東照大権現」(『川口史林』83号 川口市郷土史会) H29 「明治天皇と氷川神社」(H29特別展「明治天皇と氷川神社」図録) H30 「武蔵一宮氷川神社の歴史と資料」(神社史料研究会サマーセミナー報告) H30 「平成30年度企画展「古文書 大公開！-みる・よむ・しらべる埼玉-」展示報告」(『埼玉県立歴史と民俗の博物館紀要』13号、分担執筆) H30 「「氷川神社行幸記録」所収「行幸二付百足絵図」について―大宮氷川神社行幸と宿場利用―」(『埼玉県立歴史と民俗の博物館紀要』13号) R1 特別展「武蔵国の旗本」図録 ④メッセージ 本年度は、特別展「武蔵国の旗本」と常設展示室(近世～近代)担当しています。</p>

◇近代～現代史

井上 かおり	日本近代史	<p>① 経歴・職歴 歴史資料館、民俗文化センター、県文化財保護課、平和資料館、文書館、歴史と民俗の博物館を経て、現在は県文化資源課博物館・美術館担当。</p> <p>② 過去の業務実績 H21「いただきます～食の文化史～」展運営（歴史と民俗の博物館） H23 夏季展示記念講演会「幕末期のかすかべ」講師（春日部市郷土資料館） H24「昭和20年の夏休み～ある少女の見た戦争～」展運営（平和資料館） H26「新公開 諸井(三)家文書～近代へと続く道～」展運営（文書館）</p> <p>③ 研究業績等 H15「『評議録』に見る創業期の日本煉瓦製造株式会社」研究紀要第17号（文書館） H21『名栗の歴史(下)近代・現代』（共著）（飯能市郷土館） H27「小室家文書の寄贈と展示「小室家文書展～在村医のまなざし～」について」研究紀要第29号（文書館） H29「『暴徒一件書類～埼玉県入間・高麗郡役所～』について」研究紀要第12号（歴史と民俗の博物館） H30『近現代展示室の現状と課題～リニューアル10年目の検証にかえて～』研究紀要第13号（歴史と民俗の博物館）</p> <p>④ メッセージ 県庁勤務2年目となりました。これからの博物館のために、自分が何ができるだろうと日々考えています。</p> <p>⑤ その他 この1年は色々ありすぎて疾風のように流れていきました。あの頃は大変だった…と思えば話になる日が、早く来ることを願っています。</p>
いのうえ かおり		
	幕末維新史、特に近代日本が成立するまでの過程など	
木村 遼之	日本近現代史	<p>①経歴 H28～ 埼玉県立文書館古文書担当、H31～同館公文書担当</p> <p>②過去の業務実績 ・H28 収蔵古文書目録第56集『黒田(小)家文書・諸家文書目録』編集 ・H29 文書館コーナー展「新公開 黒田(小)家文書・諸家文書」 ・H29 講演「黒田家と熊谷」 ・H29 うらわお宝探検隊 講座「さいたまの古道を訪ねて」 講師「浦和宿の面影―街道を歩く―」 ・H29 いきがい大学川越 歴史・郷土を学ぶ科 講師「埼玉県の文化財と世界遺産」 ・H29 明治150周年記念県製作映画『埼玉の明治維新』製作協力 ・H30 講演「埼玉の明治維新」 ・H30 いきがい大学川越 歴史・郷土を学ぶ科 講師「外国船の来航と川越藩」 ・H30 いきがい大学春日部 歴史と健康を学ぶ科 講師「昭和時代 大沢雄一から土屋義彦まで」 ・H30 歴史と民俗の博物館人物展「文明開化の先駆者 清水卯三郎」 ・H30 うらわお宝探検隊 講座「地元の古文書講座」 講師「文書館収蔵文書にみる幕末の埼玉」 ・H30 収蔵古文書目録第57集『青木家文書目録』編集 ・R1 文書館企画展「熊谷の記録と文化」 ・R1 アーカイブズカレッジ「埼玉県立文書館における構造把握の実践」講師</p> <p>④メッセージ 仕事楽しくなってきました。</p>
きむら りょうじ		
	近代日本の文化財保護	

佐藤 香里	近現代日本文化史 近現代日本美術史	① 職歴・経歴 H25～ 埼玉県立歴史と民俗の博物館 資料調査・活用担当 学芸員
さとう かおり		② 過去の業務・実歴 H25 県政出前講座「埼玉と疎開」ミュージアムカレッジ「浅井忠の旅」 H26 新収集品展(副担当) H28 新収集品展(副担当) H30 新収集品展(主担当)、紀要編集委員事務取扱担当 H25～現在 裏方探検隊
		③ メッセージ 美術史学、博物館学、および占領期の文化財行政の研究をしてきました。昨今、1980～1990年代を振り返るような研究・展覧会が発表され始めたため、最近はそのうちにも関心があります。入庁以降、美術に関心が偏っている自分を新しくするべく、俳句と短歌の結社に入り、休日にはお稽古に通っております。時間がかかっても「文化」とはなにかを、自分なりに皆様にお伝えするべく、可能な限り励みます。「埼玉における近現代文化」の謎をひとつひとつ解き明かし、お客様にご提供できればと存じます。ご来館をお待ち申し上げます。
佐藤 美弥	日本近現代史	① 職歴・経歴 県立歴史と民俗の博物館(史料調査・活用担当、展示担当)を経て、県立文書館(史料編さん担当)
さとう よしひろ		② 過去の業務実績 H25 特別展「屋根裏部屋の博物館」(歴史と民俗の博物館)企画・運営 H26 第4回 ミュージアムフォーラム ―鉄と銅―「鉄路と産業 ―富岡製糸場、日本鉄道会社と渋沢栄一をめぐって―」(県教委)講師 H26 企画展「埼玉の自由民権」(歴史と民俗の博物館)企画・運営 H26 ミュージアム・カレッジ2014「漫画 ―民衆の芸術―」(埼玉大学教養学部・歴史と民俗の博物館)講師 H26 歴史民俗講座「埼玉における自由民権運動」(歴史と民俗の博物館)講師 H28 特別展「高麗郡1300年―物と語り―」(歴史と民俗の博物館)企画 H28 歴史民俗講座「語られる高麗郡―地域文化の力―」(歴史と民俗の博物館)講師 H29 常設展示 埼玉の人物「第三代県令 吉田清英」(文書館・歴史と民俗の博物館)企画・運営 H29 歴史民俗講座「県令がみた埼玉の明治―吉田清英を中心に―」(歴史と民俗の博物館)講師 H29 常設展示 埼玉の人物「埼玉県最初の民権結社 七名社の人々」(文書館・歴史と民俗の博物館)企画・運営 H30 歴史講座「行田の自由民権運動」(文書館・行田市郷土博物館)講師 R01 記念企画展「鉄道の埼玉 ―明治から現代へ―」(文書館)企画・運営 R01 『埼玉県史料叢書21 埼玉新聞社撮影戦後報道写真 フィルムのなかの埼玉 1947-1964』編さん
	近現代の 社会・文化	その他 ③ 著作・研究実績等 H24 「漫画家麻生豊《銀座復興絵巻》制作の背景について ―主として麻生の戦前・戦時期の動向から―」(『紀要』7号) H25 「戦争と漫画家麻生豊 ―従軍経験と日本漫画奉公会への関わりを中心に―」(『紀要』8号) H27 「企画展「埼玉の自由民権」展示資料解説」(『紀要』10号) H29 「第三代埼玉県令・初代知事吉田清英の経歴について ―県令任命までの歩み―」(『文書館紀要』31号) H30 「アーカイブズにおける展示を通じた歴史像の発信 ―埼玉県立文書館の他機関連携展示によせて―」(『文書館紀要』32号) R01 「日本鉄道会社線大宮停車場の設置はいつ決まったか ―埼玉県立文書館記念企画展「鉄道の埼玉―明治から現代へ―」によせて」(『文書館紀要』33号) その他
		④ メッセージ 『埼玉県史料叢書』の編さん、展示、埼玉県地域史料保存活用連絡協議会の運営などを担当します。埼玉の近現代史の調査・研究に取り組めます。

鈴木 一史	日本近現代史	①経歴・職歴 R2～ 県立歴史と民俗の博物館 学習支援担当
すずき かずふみ		②過去の実績(調査・展覧会運営・講演会等) H21 特別展「大田黒元雄の足跡 西洋音楽への水先案内人」(杉並区立郷土博物館) H25 特別展「辻村伊助 アルプスに挑んだ小田原の登山家」(小田原文学館) H29 特別展「小田原城址の150年 モダン・オダワラ・キャッスル1868-2017」(小田原城天守閣) H30 特別企画展「昭和館で学ぶ『この世界の片隅に』」(昭和館)
	アジア太平洋戦争期の大衆文化	③著作・研究実績・現在、取り組んでいる研究など H25「戦争の記憶継承と博物館 明治大学平和教育登戸研究所資料館をめぐる研究動向から」(『人民の歴史学』195) H28「MLA連携における学芸員の役割 小田原市立図書館での実務経験から」(『記録と史料』26) H28「2016年度歴史学研究会大会報告批判 近代史部会」(『歴史学研究』952) H30「戦争を描けなかった紙芝居—戦時下の教育紙芝居をめぐる議論から」(『国策紙芝居からみる日本の戦争』)
		④今年度の取り組み・抱負・メッセージ 大学在学中から現在まで、千葉・東京・神奈川とは関わりがありましたが、埼玉との関わりができるのは、まったくの初めてです。 心機一転、新たな気持ちで埼玉の歴史や文化を学びつつ、自身の専門であるアジア太平洋戦争期の大衆文化について、議論を深めていきたいと考えています。